



「ひまわりのたね」だより

【問合せ先】子育て支援課 子育て支援係 ☎65・0081



梅野よしみ 保育士

言葉大切に育つ気持ち

ある日子どもが「いらんきー（いらぬ）」と言うとお母さんが「きー」はいらぬよ」と返す。「筑豊弁をさっぞく覚えたね」と言うとうそなんですよと笑うお母さんは筑豊育ちじゃないのです。またあるお母さんは「この頃、語尾に“と”が付くようになりました」と言ったタイミングで2歳の子が「なんしよう」と部屋に入って来たので、これこれと言うように笑ってしまいました。県外から来ると筑豊のことばに驚くそうです。きちんとしたことばを子どもには使って欲しいとの思いも分かります。

◇ ◇
以前「すぐ身近に宝物のような美しい楽しい、豊かな想像力を育ててくれることばのいっばい つまった世界がある」と聞き、すぐには思い当たりませんでした。「絵本」です。絵を見ながら、絵本の中のすてきなことばは、お母さんのことばとして子どもに耳に入ってきます。やさしい、

さみしい、楽しい等の感情や心のこもったことばは、こどもたちの感情も育っていくことでしよう。きれいなことばをいっぱい聞かせてやりたいですね。子どもたちは、地域で育つので、筑豊弁も使うでしょうが、大人になると方言の味も分かります。何よりことばを大切に育つように！ですね。

子育て支援センター 「ひまわりのたね」

【開館】月～金曜日 9～16時
【場所】総合福祉センター
「ひまわりの里」内
【対象】0歳から未就学の子どもとその保護者
※利用には保護者の付き添いが必要です
【利用料】無料



新聞紙でカブトを作ったよ！